

無印良品

充電ラジオ(LEDライト・時計機能付)

取扱説明書

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

【この製品について】

- AM/FMラジオを受信します。
- 内蔵の充電池へUSB端子からの充電、ハンドルの回して発電して充電することが出来ます。
- 内蔵の充電池から携帯電話（スマートフォン含む）へ充電することが出来ます。
- 非常用ブザー、LEDライト（懐中電灯）つき。
- 別売りの乾電池、内蔵の充電池でつかえます。

【付属品】

- 取扱説明書(本書)※保証書付
- 1本
- 1本
- 1個
- 2個
- 1個
- 1個



本製品で採用しているニッケル水素電池は、充電容量と通常のニッケル水素電池と同等です。充電になった場合は必ず充電してください。

説明書番号 FOC-223B

保証書付

保証書

製品名 充電ラジオ(LEDライト・時計機能付)

お買上月日

お客様 お名前

お客様 ご住所

TEL

販売店印

上記項目が未記入の場合は無効です。【保証期間】お買い上げ日より1年以内

■保証について

通常のお取扱いで万一機械故障が生じた場合、保証期間中にお買い上げいただいた販売店までこの保証書を添えてお申し出下されば無償にて修理・部品交換いたします。

ただし、次の場合は保証期間中でも有償修理となりますのでご了承下さい。

- 1) 誤ったご使用による故障、またはお取扱いの不注意による故障
- 2) 不適当な修理や改造による故障
- 3) 火災または天災による故障
- 4) ご使用中に生じる外部からの変化(本体、ガラスの傷など)
- 5) 本保証書のご提供がない場合(電池は保証の対象外です。)

また修理の際、外観の違う代替品を使用させていただくこともありますがご了承ください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社 良品計画

〒170-8004 東京都豊島区池袋4-26-3

お客様窓口 フリーダイヤル ☎ 0120-14-6404

平日 10:00～21:00

土・日・祝 10:00～18:00

製造元 セイコーウツワ株式会社

製品の特徴

●ラジオAM/FMを受信します。

- ・AM3局、FM3局あわせて6局の放送局を登録すること（メモリー）ができます。
- ・自動選局機能（オートスキャン）

●手回し発電機能つき（手回しによるダイナモ発電）

- ・ハンドルを回して発電することにより内蔵の充電池へ充電することが出来ます。

●携帯電話（スマートフォン含む）充電機能つき（USB micro B型端子）

- 本体のUSB micro B端子に、付属の「USBコード」と「携帯電話充電用コネクタ」を接続することで、内蔵の充電池から携帯電話（スマートフォン含む）への充電が可能です。

※ ハンドルを回しての手回し発電で直接携帯電話（スマートフォン含む）への充電はできません。

●非常用ブザー、白色LEDライト（懐中電灯）つき

●別売りの乾電池、内蔵の充電池でつかえます。

- ・USB端子により内蔵の充電池への充電が可能です。
- ※ 乾電池への充電機能はありません。

●防水（JIS IPX4等級相当）対応で屋外でもご使用できます。

製品仕様

【ラジオ】

- 受信周波数：AM：531kHz～1710kHz（チューニングステップ：9kHz）
FM：76.0MHz～90MHz（チューニングステップ：0.05MHz）
- 受信アンテナ：AM：内蔵フェライトバーアンテナ
FM：ロッドアンテナ
- スピーカー：直径40mm丸型、8Ω/0.5W 1個

【電源】

- ①単4アルカリ乾電池（JIS規格LR03） 2個（別売り）
- ②内蔵充電池（ニッケル水素電池）
- ③USB充電

【電池寿命】

①乾電池のみで下記機能を単独で使用した場合（新品のアルカリ乾電池）

- ラジオ AM：約15時間（音量中 目盛8の時）
FM：約14時間（音量中 目盛8の時）
- LEDライト：約13時間
- 非常用ブザー：約4時間

②内蔵の充電池のみで下記機能を単独で使用した場合（フル充電時）

- ラジオ AM：約10時間（音量中 目盛8の時）
FM：約9.5時間（音量中 目盛8の時）
- LEDライト：約9時間
- 非常用ブザー：約3.5時間

【定格出力】

- DC5V 400mA

【定格入力】

- DC5V 最大6V

【ライト】

- 白色LEDライト 0.1W 1個

【入・出力端子】

- イヤホン端子（3.5mmミニジャック）1個
- USB micro B型入力/出力端子：内蔵充電池の充電、携帯電話充電用

【製品重量】

- 約350g（付属品含む）

【使用温度範囲】

- 10℃～+50℃（ただし、液晶表示判読可能温度範囲 0℃～+40℃）

警告

- 表示内容を見誤りして誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。
- ▲ 警告：取り扱いを誤った場合に重症を負うなどの重大な結果になる可能性が想定されることを示しています。
- ▲ 注意：取り扱いを誤った場合に軽症を負う可能性や物的損害をこうむることが想定されることを示しています。

<アルカリ電池について>

- (1) ショート、分極、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<梱包用ポリ袋について>

ポリ袋は絶対にかぶらないでください。

<アンテナについて>

雷が鳴り出したら、アンテナに触れないでください。感電の原因となります。屋外でご使用の際、雷が鳴り出したら、アンテナをただで安全な場所に避難してください。

<液晶パネルについて>

- 液晶パネルが破損した場合、ガラスおよび中の液晶には十分に注意してください。万一下の状態で破損したときは、それぞれの応急処置を行ってください。
- (1) 皮膚に付着した場合は、付着物をふき取り、水で洗い、石けんでよく洗浄してください。
 - (2) 目に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、最長15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。
 - (3) 飲み込んだ場合は、きれいな水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。

注意

<充電ラジオの設置場所について>

落下や転倒により、けがおよび器物を破壊する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には充電ラジオを設置しないでください。

<LEDライトについて>

LEDライトを直視したり、目に向けて照らさないでください。目を傷める恐れがあります。

<非常用ブザーについて>

非常に大きなブザー音が鳴ります。

- ・耳の近くでのご使用はお避けください。
- ・近隣の方々への迷惑にならないようご注意ください。

電池が切れる直前になると、ブザー音が正常にならなくなることがありますので、その際は一旦電池をはずし、すべての電池を新品電池とお取り替えください。

<乾電池について>

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- (1) ①②を正しく入れてください。
- (2) 製品仕様の電池寿命を経過した場合は、製品がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。また、製品を使わないときは電池をすべてはずしてください。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておく、古い電池からの液漏れ等で製品や、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (3) 充電式ではない乾電池を充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
- (5) 直射日光・高温・高温の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届かないところに保管してください。

<防水性について>

本製品はJIS IPX4等級相当の防水性能に対応しています。【IPX4】：あらゆる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を及ぼさないもの。この製品は、屋外などでもご使用いただくため防水構造になっていますが、以下の点に十分ご注意ください。

- (1) キャップ類はしっかりと閉じ、電池フタは確実に取り付けてください。
- (2) 水の中につけないでください。
- (3) 雨水など大量に水がかかるところでは使用しないでください。
- (4) 湿気の高い浴室などに長時間放置しないでください。
- (5) スピーカー部分に水が入った場合にはさかさまにして水を出してください。
- (6) 水中に落としたり、水がかかった場合には、すぐに乾いた布などで水をふき取ってください。

必ずお読みになってからご使用ください。 使用場所

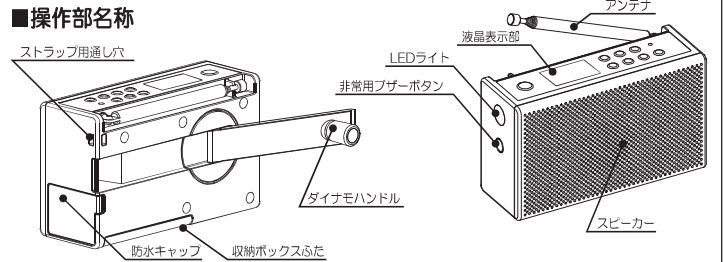
下記のような場所では使わないでください。

機械や電池の品質が確保されなくなり、製品本来の仕様を満たせなくなることがあります。また、本商品は業務用ではありません。

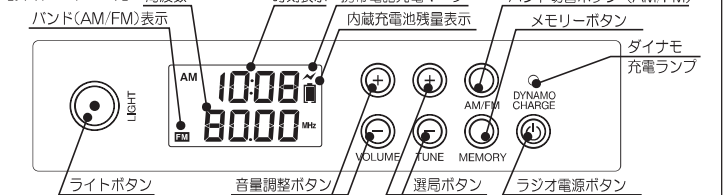
- 温度が+50℃（50度）以上になる所や直射日光のあたる屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃（氷点下10度）以下になる所。 ●塵、埃の多い所。 ●振動のある所。 不安定な所。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。 ●浴室など湿気の高い所。 また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。 ●工場、台所など多くの油を使用する所。 ●ビニール系素材の壁や敷物等の上。

各部の名称

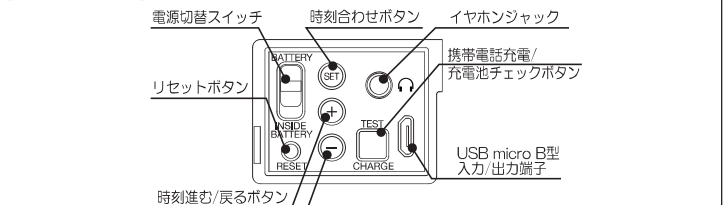
■操作部名称



【操作パネル部】



【防水キャップ内】



ご使用前に付属品をご確認ください。

- ・取扱説明書(本書)※保証書付
- 1本
- 1本
- 1個
- 2個
- ・USBコード (USB micro B型プラグ)
- ・USBアダプター (USB micro B型ソケットとUSB A型プラグ)
- ・携帯電話充電用コネクタ
- ・充電コネクタ (iPhone用)
- ・充電コネクタ (au, FOMA/Softbank 3G用)
- ・充電コネクタ (iPhone用)
- ・充電コネクタ (au, FOMA/Softbank 3G用)

■ 本体底部に収納ボックスを備えています。お客様の ご使用になる携帯電話（スマートフォン含む）にあわせて、本体収納ボックスに付属品を収納してください。すべての付属品を収納することはできません。

電源について

本製品の「ラジオ」「LEDライト」「非常用ブザー」は下記3通りの電源をご使用いただけます。ご使用になる電源にあわせて、「電源切替スイッチ」を選択してください。

ご使用になる電源	「電源切替スイッチ」の位置	説 明
1. 内蔵充電電池	「INSIDE BATTERY」 	本体に内蔵の充電電池を使用します。 その他の機能について▶の「■内蔵の充電電池をUSBで充電する」にしたがって充電電池を充電してください。
2. 乾電池	「BATTERY」 	単4アルカリ乾電池2本を使用します。
3. USB	「BATTERY」または「INSIDE BATTERY」 	USB端子から他のUSB端子を持った機器に接続した状態でラジオ、LEDライト、非常用ブザーをご使用になれます。その場合、「電源切替スイッチ」はどちらの位置でもかまいません。

ご使用方法

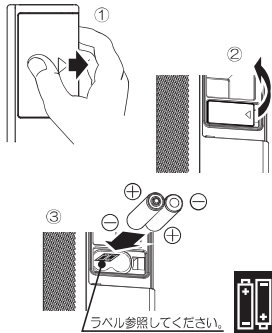
■内蔵の充電電池を使ってラジオを聴く。

- 「防水キャップ」を開けて「電源切替スイッチ」をINSIDE BATTERY側にしてください。
・液晶画面に時刻が表示されます。
- 「ラジオ電源ボタン」を2秒以上押し続けてください。
・液晶画面にバンド、周波数が表示されます。
(初めてお使いの場合、FM76.00MHzにセットされています。)
- 「バンド切替ボタン」をAM、FMを選択してください。
- 「選局ボタン」の十、一を押して聞きたい放送局を選択してください。
・ボタンを1回押すごとにAMは9kHzずつ、FMは0.05MHzずつ周波数が変わります。
・2秒以上押し続けると早送りになります。同時に自動選局が開始され、受信状態のいい放送局に合うと自動選局が停止します。
詳しくは「■自動選局（オートスキャン）機能を使う」をご参照ください。
- 早送りの途中でもう一度押すと、早送りを停止します。
- 「音量ボタン」の十、一を押して音量を調節してください。
- ラジオを切る時には「ラジオ電源ボタン」を2秒以上押し続けてください。

※初めてのご使用や長時間使用しなかった場合には、必ず充電してからお使いください。

■乾電池を使ってラジオを聴く。

- ラジオの底面にある「収納ボックスふた」を⇒の方向に引いて開けてください。
 - 中にある「電池ボックスふた」を⇒の部分を引き上げて開けてください。
 - 別売りの単4型電池2個を十の向きに注意して正しく入れてください。
※電池ボックス内に貼付されているラベルを参照してください。
 - 逆の手順で「電池ボックスふた」、「収納ボックスふた」を正しく閉めてください。
※収納ボックス部分にある黒いゴムは水の浸入を防ぐためのパッキンです。ふたを閉める前にしっかりとまっているか、ごみやほこり、糸くずなどが付着していないかをご確認ください。
※ゴムに塗布しているシリコンオイルは拭きとらないでください。万が一手に着いた時にはきれいな水で洗い流して下さい。
 - 「電源切替スイッチ」をBATTERY側にしてから、お使いください。
- ※USBでラジオを聴くことができます。
・「電源切替スイッチ」はBATTERY側、INSIDE BATTERY側どちらでもお使いになれます。



●良い受信状態で聴くには

- 【AM放送の場合】
AM用アンテナは内蔵していますので、本体を最も良く受信できる方向に向けてください。
- 【FM放送の場合】
「アンテナ」を伸ばし、アンテナを最も良く受信できる方向に向けてください。

注意 アンテナの向きを合わせる際、アンテナの根元に指を挟まないようにご注意ください。

●イヤホンで聴くには

市販のステレオイヤホン（3.5mmミニプラグ）を「イヤホンジャック」に接続することでラジオを聴くことができます。（ラジオの出力はモノラルです。）
※モノラルイヤホンもご使用いただけますが、その場合には音量が小さくなります。

■自動選局（オートスキャン）機能を使う。

- 受信状態のよい放送局を自動で選局することができます。
- ①「選局ボタン」の十もしくは一ボタンを2秒以上、押し続ける。
・自動選局が始まり、最初に受信した周波数で停止します。
※電波の受信状況が悪く受信できない場所では自動選局は自動的に停止しません。
その場合は「選局ボタン」を押して停止し、電波状況の良い場所に移動してください。

■メモリー機能を使う。

- 良く聞く放送局をAM3局、FM3局あわせて6局を登録すること（メモリー）ができます。
 - 登録方法
 - ①登録したい放送局にバンド、周波数を合わせてください。
 - ②選んだ放送局を聞きながら「メモリーボタン」を2秒以上押し続けてください。
・液晶画面の時刻表示部が[PO1]表示の点滅に変わります。
 - ③点滅中にもう一度「メモリーボタン」を押してください。
・選んだ放送局が[PO1]（チャンネル1）に登録されました。
 - ④①～③で選んだ放送局と別の放送局に周波数を合わせてください。
・選んだ放送局を聞きながら「メモリーボタン」を2秒以上押し続けてください。
・液晶画面の時刻表示部が[PO1]表示の点滅に変わります。
 - ⑤点滅中に「選局ボタン」の十を押してください。
・[PO1]表示が[PO2]の点滅表示に変わります。
 - ⑥点滅中に「選局ボタン」を押して下さい。
・選んだ放送局が[PO2]（チャンネル2）に登録されました。
 - ⑦同様に3局まで登録することが可能です。
・一度登録したチャンネルに違う放送局を登録（上書き）することも可能です。
 - 登録した放送局を聴く。
 - ①「ラジオ電源ボタン」を2秒以上押しでラジオをつける。
 - ②「バンド切替ボタン」で登録した放送局のバンドに合わせる。
 - ③「メモリーボタン」を1回押す。
・[PO1]が表示され登録された放送局が選択されます。
・「メモリーボタン」を押すごとに登録したチャンネルが[PO1]⇒[PO2]⇒[PO3]⇒[PO1]の順番で切り替わります。
- ※登録した放送局は電池が切れた場合、リセットボタンを押した場合には消去されます。
その場合には、再度、上記の登録作業を行ってください。

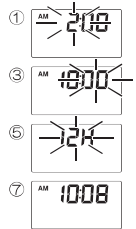
■リセットボタンについて

※液晶表示が出ない、表示が狂う、ラジオの音が正常に聞けない等、製品が正常に作動しない場合には乾電池が正しくセットされていない、乾電池が古い、充電電池の残量が無い、静電気の影響等の理由が考えられます。その際には新しい電池に交換する、電池が正しくセットされている、充電電池の残量が十分にある事を確かめて、「リセットボタン」を押してください。製品が工場出荷状態に戻ります。

その他の機能について

■時計を合わせる

- ・ラジオをお聴きの場合はラジオを切ってから操作してください。
- ①「防水キャップ」を開けて「時刻合わせボタン」を2秒以上押し続けてください。
・液晶画面の時刻表示の[時]のケタが点滅します。
- ②「時刻進む/戻るボタン」を押して時刻を合わせてください。
- ③「時刻合わせボタン」を押してください。
・液晶画面の時刻表示の[分]のケタが点滅します。
- ④「時刻進む/戻るボタン」を押して分を合わせてください。
- ⑤「時刻合わせボタン」を押してください。
・液晶画面の時刻表示が12H（12時間制）と点滅します。
- ⑥「時刻進む/戻るボタン」を押して12時間制か24時間制を選択してください。
- ⑦「時刻合わせボタン」を押してください。
・設定した時刻を表示します。



■内蔵の充電電池をUSBで充電する。

- ①「防水キャップ」を開け、付属の「USBコード」のプラグをUSB端子に接続してください。
もう一方のプラグをお使いのUSB端子のついた機器に接続してください。自動的に充電が開始されます。
・充電が開始されると液晶表示部の「内蔵充電電池残量表示アイコン」がアニメーション表示されます。
- ※接続する機器に合わせた付属の「USBアダプター」他、適切なアダプターをご使用ください。
- ※充電が完了します。
・「内蔵充電電池残量表示アイコン」がフル充電状態で停止すると、充電完了です。
- ③充電終了後は「USBコード」をはずして下さい。「内蔵充電電池残量表示アイコン」が消えます。

※USB経由で充電時間は約4～5時間です。（ラジオを切った状態）
※ご使用の機器によってはUSBから充電できない場合があります。

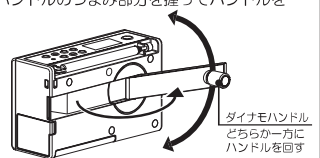


※内蔵の充電電池は性質上、長期間ご使用にならないと寿命が短くなり、使用できなくなることがあります。半年に1回、必ず充電してお使いください。

※内蔵の充電電池はお客様ご自身で交換することはできません。

●ダイナモハンドルを回して内蔵の充電電池を充電することができます。

- ①「アンテナ」を収納状態にして、ハンドルを引き起こしてください。
 - ②ハンドルを回すと、「電源切替スイッチ」の位置にかかわらず内蔵の充電電池に充電されます。
・片方の手で本体をしっかりと握り、もう片方の手でハンドルのつまみ部分を握ってハンドルを回してください。
・回し始めはゆっくりと、そのあと1秒間に2回転のペースでハンドルを回転させてください。
- 充電中は「ダイナモ充電ランプ」が点灯します。
●ハンドルに負荷がかからないように、ハンドルは一方に回してください。無理な力をかけると破損する場合がありますのでご注意ください。



■内蔵充電電池の持続時間の目安

（ハンドルを1秒に2回転のペースで約2分間回したあと、下記機能を単独で動作させた場合）

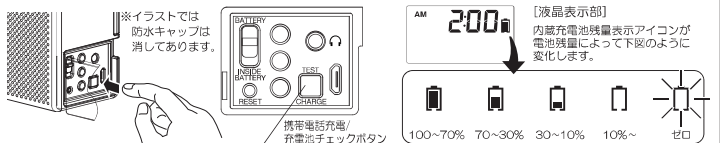
機能	持続時間
ラジオ	約15分以上（音響Bの割合）
LEDライト	約20分以上
非常用ブザー	約5分以上

※持続時間は内蔵充電電池の状態により異なります。

※携帯電話を充電するためには対応する機種によって異なりますが、内蔵の充電電池の残量がおおよそ30%以上、必要になります。内蔵充電電池残量表示アイコンの目盛が1つ以下の場合には、マイクロスUSB経由でラジオ本体の内蔵充電電池を充電した後、携帯電話（スマートフォン含む）の充電を行ってください。
充電方法は下記「■携帯電話へ充電する」を参照ください。

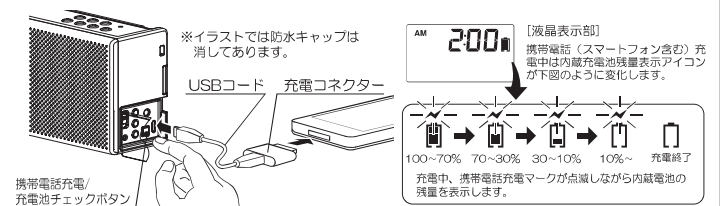
■内蔵充電電池の電池残量を確認する。

- 内蔵の充電電池の充電状態を確認することができます。
- ①「防水キャップ」を開けて「携帯電話充電/充電電池チェックボタン」を押してください。
・液晶画面に「内蔵充電電池残量表示アイコン」が表示されます。



■携帯電話（スマートフォン含む）へ充電する。

- ①お使いの携帯電話（スマートフォン含む）に適合する充電コネクターを選んでください。
[Au] [CDMA WIN] [DuCoMo FOMA] [SoftBank 3G] [iPhone]
- ②携帯電話（スマートフォン含む）の電源を「OFF」にしてください。
- ③「防水キャップ」を開け、付属の「USBコード」をUSB端子に接続し、「USBコード」のもう一端に「充電コネクター」を接続してください。
- ④携帯電話（スマートフォン含む）に「充電コネクター」を接続し、「携帯電話充電/充電電池チェックボタン」を押してください。
・液晶画面に「携帯電話充電マークアイコン」が表示され点滅し、充電を開始します。



- ・充電中は「携帯電話充電マークアイコン」が点滅します。
- ・内蔵充電電池の残量がゼロになり充電が終了すると「携帯電話充電マーク」の点滅が消えます。
- ⑤充電が終了しましたら「USBコード」をはずしてください。
- 内蔵の充電電池がフル充電の場合、一般的なスマートフォンで約30%の充電が可能です。

＜携帯電話（スマートフォン含む）への充電についてのご注意＞

※本製品はダイナモハンドルを回して直接携帯電話（スマートフォン含む）への充電はできません。

※携帯電話（スマートフォン含む）の電池が完全に放電しきった状態では充電が出来ない場合があります。

※携帯電話（スマートフォン含む）の電池残量が半分以上残っている場合、80%程度までしか充電できない場合があります。携帯電話（スマートフォン含む）の電池残量が60%以下になってから充電してください。

※携帯電話（スマートフォン含む）の充電電池の状態によっては充電できない場合があります。

※万一、本製品の使用により、お使いの携帯電話（スマートフォン含む）の故障またはデータの破損、消失などの障害が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

■ライトを使用する。

- ①「ライトボタン」を押すとLEDライトが点灯します。もう一度押すとライトが消灯します。
・ラジオを聴いている最中に「ライトボタン」を押すとラジオは切れます。

注意 LEDライトを直視したり、目に向けて照らさないでください。目を傷める恐れがあり、危険です。

■非常用ブザーを使用する。

- ①「非常用ブザーボタン」を押すとブザーが鳴ります。もう一度押すとブザーが止まります。
・非常用ブザーの音量は調節できません。

注意 非常に大きなブザー音が鳴ります。
・耳の近くで使用しないでください。
・非常時以外の時に使用すると近隣の方へ迷惑になります。ご注意ください。
電池が切れる直前になると、ブザー音が正常に鳴らなくなることがあります。その場合は新品の乾電池に交換するか、内蔵の充電電池に切り替えて充電してからご使用ください。